学校番号	１０３

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第３学年	教科書：DUALSCOPE（数研） 副教材：ワークブック（数研） 入試必携英作文（数研） POWER STAGE（桐原）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・必ず予習をして授業に臨みましょう。まずは自分で問いについて考え、いったん解答してから、不明な語句や表現を調べ、その答えや考え・疑問点とともに根拠（理由）も明確にしておくことが大切です。他人にわかりやすく説明できるように、準備しておきましょう。また同じ内容でも、態（能動 or 受動）や主語（人 or 物）を替えた異なる表現を使える場合があります。可能性のある、できるだけ多くの表現をチェックしておきましょう。

・授業では、予習してきた自分の答えや考え・疑問点などをクラス全体で共有し、答えだけでなく、その根拠（理由）も確認します。自分では思いつかなかった考えや発想によって、より納得して答えを導き出すことができるようになります。ペアやグループで行う活動もたくさんあるので、積極的に取り組みましょう。

・授業を終えたら、もう一度自分で復習しましょう。理解できたこと、まだ疑問に思うこと、他の人が言っていたことなど、内容を思い出して整理することで、定着率が上がり、次の授業や学習につながります。また、『基本例文』や“これだけは絶対”という英文は文法・構造・表現などすべての基本となるものなので、暗唱することを目標にし、覚えたものをさまざまな場面で活用しましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語表現Ⅱ」（２単位）および「総合英語」（３単位）、「英語演習 B」（２単位・選択）、「英語演習 C」（２単位・選択）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆身近なトピックに関して、わずかな時間の準備で、1 分程度のスピーチができる。その際には具体的な理由を添えて自分の意見を述べることができる。	◆複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ◇◆興味のあるテーマや社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	◇自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ◇はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	◇まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを押さえながら、全体の要旨を理解することができる。 ◇難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。
科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
英語表現Ⅱ：授業態度、小テスト、プレゼンテーション	英語表現Ⅱ：定期考査、授業態度、小テスト、プレゼンテーション	英語表現Ⅱ：授業態度、小テスト、プレゼンテーション	英語表現Ⅱ：定期考査、授業態度、小テスト、プレゼンテーション

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 1 STAGE 2 UNIT 14 （2）	・ What's Your Dream? ・目的の表現を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・夢や目標を語るスピーチの内容を理解し、相手と情報交換する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・夢や目標を語るスピーチの内容を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・夢や目標を語るスピーチの内容について、お互いの見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・目的の表現を用いて、将来したいこととその理由を相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・将来したいこととその理由を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・将来したいこととその理由を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・目的の表現を用いて説明される、将来したいこととその理由を聞いて、内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・夢や目標を説明する際に用いる語彙や表現を知る。 ・さまざまな目的の表現を知り、特に in order to do と so as to do や、not to do と in order not to do を状況に応じて使い分ける。	・教科書の EXERCISES や TARGET SENTENCES、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・夢や目標を説明する際に用いる語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文においてさまざまな程度や結果の表現を見抜き、理解することができる。 ・状況に応じて適切な目的の表現を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 1 STAGE 2 UNIT 15 （2）	・How's School Going? ・程度や結果の表現を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・学校生活を説明する内容を理解し、相手と情報交換する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・学校生活を説明する内容を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・学校生活を説明する内容について、お互いの見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・程度や結果の表現を用いて、尊敬する人とその理由を相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・尊敬する人とその理由を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・尊敬する人とその理由を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・程度や結果の表現を用いて説明される、尊敬する人とその理由を聞いて、内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・学校生活を説明する際に用いる語彙や表現を知る。 ・さまざまな程度や結果の表現を知り、特に too～to do や～enough to do と so～that…の言い換えなど表現などを、状況に応じて使い分ける。	・教科書の EXERCISES や TARGET SENTENCES、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・学校生活を説明する際に用いる語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文においてさまざまな程度や結果の表現を見抜き、理解することができる。 ・状況に応じて適切な程度や結果の表現を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 1 STAGE 2 UNIT 16 （2）	・ Will You Join Our New Club? ・原因・理由の表現を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・所属クラブの基本情報と魅力を説明する内容を理解し、相手と情報交換する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・所属クラブを紹介する内容を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・所属クラブを紹介する内容について、お互いの見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・原因や理由の表現を用いて、興味関心のあることとその経緯を相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・興味関心のあることとその経緯について、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・興味関心のあることとその経緯を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・原因や理由の表現を用いて説明される、興味関心のある事柄とその経緯を聞いて、内容を理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・クラブの活動内容や魅力を説明する際に用いる語彙や表現、また興味関心を表す表現を知る。 ・さまざまな原因や理由の表現を知り、特に because, since, as について、状況に応じて使い分ける。	・教科書の EXERCISES や TARGET SENTENCES、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・クラブの活動内容や魅力を説明する際に用いる語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文においてさまざまな原因や理由の表現を見抜き、理解することができる。 ・状況に応じて適切な原因や理由の表現を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 1 STAGE 2 UNIT 17 （2）	・ Volunteering Is a Lot of Fun ・譲歩の表現を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話を続ける。 ・ボランティア活動の報告や感想を投稿した内容を理解し、相手と情報交換する。	・モデル会話を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・ボランティア活動の報告と感想を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・ボランティア活動の報告と感想を説明する内容について、お互いの見解を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・譲歩の表現を用いて、やったことのある（やってみたい）ボランティア活動とその理由を相手に説明する。 ・相手の説明について質問する。 ・自分の説明について質問されたときに、適切に答える。	・やったことのある（やってみたい）ボランティア活動とその理由を、語数を決めて書く。 ・書いたものを基に、相手に話す。 ・相手の説明を聞いて、不明点やより詳しく聞きたいことを質問する。	・やったことのある（やってみたい）ボランティア活動とその理由を相手に伝えることができる。 ・相手の説明に関する適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・譲歩の表現を用いて説明される、ボランティア活動とその理由を聞いて、その内容理解する。 ・自分の説明について、相手が質問していることを理解する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を聞きとりメモ等をとって、その内容をまとめる。 ・自分の説明について相手から質問があれば、尋ねられていることを把握する。	・モデルや相手の説明を聞いて、必要な情報を適切に書きとめている。また、聞き取れなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・社会や福祉に関する語彙や表現を知る。 ・さまざまな譲歩の表現を知り、特に even though と even if について状況に応じて使い分ける。	・教科書の EXERCISES や TARGET SENTENCES、ワークブックを使って、それぞれの表現について正しい英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・社会や福祉に関する語彙や表現を理解できる。 ・初見の英文においてさまざまな程度や結果の表現を見抜き、理解することができる。 ・状況に応じて適切な譲歩の表現を用いて、表現したい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 2 STAGE 1 UNIT 22～27 （9）	・パラグラフの構成／つなぎ表現 ・列挙／時間的順序 ・追加／言い換え ・比較／対照 ・例示 ・原因と結果	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等において、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデル会話や音読を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアで伝えあう。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら、積極的に会話や議論を続けている。 ・問題となっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマで 80 語程度の論理的なパラグラフを書く。 ・書いたものを相手やクラスに対して発表し、アドバイス等を受けて、より良いパラグラフに改善する。	・学んだそれぞれの表現をできるだけ多く活用し、与えられたテーマで 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いたものを相手やクラス内で発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ表現を適切に使用し、テーマに沿った内容を１つのパラグラフにまとめて論理的に伝えることができる。 ・相手のパラグラフに対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問やアドバイスに適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・100 語程度のモデルパラグラフを読んで、「つなぎ表現」、「列挙／時間的順序」、「追加／言い換え」、「比較／対照」、「例示」、「原因と結果」それぞれの機能と使い方を理解する。	・100 語程度のモデルパラグラフを読んで、「つなぎ表現」、「列挙／時間的順序」、「追加／言い換え」、「比較／対照」、「例示」、「原因と結果」それぞれの機能と使い方を理解し、それを使って文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして、必要な情報を適切に捉え、書きとめている。また、把握しきれなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「尊敬する人」、「行きたい場所」、「好きな食べ物」、「２つの動物の比較」「夢の仕事」、「絶滅危惧種」などを説明する際に用いる語彙や表現と、その背景知識を習得する。	・教科書の LECTURE ROOM や Check、Activity 等を使って、それぞれの表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において、論理的に展開するさまざまな表現を見抜き、理解することができる。 ・状況に応じて適切な語句や表現を用い、表わしたい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 2 STAGE 2 UNIT 28 ～31 （６）	・事物紹介 ・企画提案 ・問題提起 ・是非論議	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデル会話や音読を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝えあう。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も正しく受けとることができるよう、工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話や議論を続けている。 ・問題となっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・適切な論理展開を使って、与えられたテーマで 150 語程度のエッセィを書く。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表し、アドバイス等を受けて、より良いエッセィに改善する。	・学んだそれぞれの適切な論理展開を活用し、与えられたテーマで 150 語程度のエッセィを書く。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ論理展開を適切に使用し、テーマに沿った内容を１つのエッセィとしてまとめることができる。 ・相手のエッセィに対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問やアドバイスに適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・150 語程度のモデルエッセィを読んで、「事物紹介」、「企画提案」、「問題提起」、「是非論議」それぞれに適した論理展開と、その骨組みとなる有用表現について理解する。	・150 語程度のモデルエッセィを読んで、「事物紹介」、「企画提案」、「問題提起」、「是非論議」それぞれの論理展開と骨組みとなっている有用表現を理解し、それを使って別の文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして、必要な情報を適切に捉え、書きとめている。また、把握しきれなかったときに、前後関係から内容を推測し、理解することができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「身近な文化や風習の紹介」、「新しいアイディアの提案」、「社会的課題に対する問題提起」、「社会問題や流行の是非」などを論じる上で必要な語彙や表現と、その背景知識を習得する。	・教科書の LECTURE ROOM や CORE EXPRESSIONS、Activity 等を使って、それぞれの論理展開や骨組みとなる有用表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞きとる。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において、論理的に展開するさまざまな表現を見抜き、理解することができる。 ・状況に応じて適切な論理展開や表現を用い、表わしたい内容の文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 １・２ （３）	主語の決定 （１）・（２）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な主語を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な主語を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な主語を設定して、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の文構造や主語の表現の違いを理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・適切な主語を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 ３・４ （３）	・目的の表現 ・理由の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な「目的」・「理由」を表す表現を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、「目的」・「理由」を表す適切な表現を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・「目的」や「理由」を表す適切な表現を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・伝達する内容に応じて、「目的」と「理由」を区別し、適切な表現を用いる。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・「目的」や「理由」区別して、適切な表現を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 ５・６ （３）	・時制（１）・（２）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な時制を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な時制を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な時制を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の時制の違いを理解し、適切な時制を用いる。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な時制を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 7 （2）	・動詞の語法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な語法を決め、基本動詞を正しく用いて表現する。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な基本動詞と語法を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な基本動詞とその語法を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の語順や発想の違いを理解し、適切な動詞や語法を用いる。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な基本動詞と語法を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 ８ （２）	・関係詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な関係詞を決め、正しく用いて表現する。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な関係詞を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な関係詞を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、適切な関係詞を用いる。 ・特に関係代名詞と関係副詞、what と that の使い分けや、制限用法と非制限用法の違いを理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な関係詞を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 9・10 （3）	・時間の表現 ・数字の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な「時間」や「数字」の表現を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な「時間」や「数字」の表現を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な「時間」や「数字」の表現を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、適切な「時間」や「数字」の表現を用いる。 ・特に by と until の違いや、冠詞や単複の区別を理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な「時間」や「数字」の表現を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 11・12 （３）	・比較・条件の基本 ・比較・条件の応用	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な“法”を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な“法”を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な“法”を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、動詞の形に注意して、適切な“法”（直接法の条件か仮定法か）を用いる。 ・特に比較の定型表現を理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な“法”を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 13・14 （3）	・比較の基本 ・比較の応用	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な比較表現を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な比較表現を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な比較表現を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、適切な比較表現を用いる。 ・特に比較されるものは同じ形で表されることや、定型表現を理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な比較表現を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 15 （２）	・譲歩の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な譲歩の表現を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な譲歩の表現を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な譲歩の表現を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、適切な譲歩の表現を用いる。 ・特に even though と even if の違いを理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な譲歩の表現を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 16・17 （３）	・重要表現 （１）・（２）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な表現や語句を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な表現を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な表現を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、適切な表現を用いる。 ・特に相違を表す表現や it を用いた定型表現を理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な表現を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
入試必携英作文 18 （２）	・S は～だ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワーク等で、自分の作った英文や表現を、相手の理解を意識して説明する。 ・互いに協力して最も適切な表現（解答）を見出す。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、まずは口頭で英語にし、それをノート等に書き留める。 ・書いた英文や表現をペアワーク等で共有し、添削しあう。	・ペアワーク等において、互いに協力しながら積極的に会話を続けている。 ・自分の理解や意見、表現の根拠を相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本語の文や、そこから読み取れる状況を表すために最適な表現を決める。	・与えられた日本語を必要に応じて和文和訳し、適切な表現を用いて英文に訳す。 ・書いたものをパートナーやグループ内で発表する。	・適切な表現を用いて、英文を書くことができる。 ・相手の発表に対して適切な質問ができ、相手に伝わっている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		本単元では設定しない			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語と英語の違いを理解し、適切な表現を用いる。 ・特に to do と doing、また that SV…の区別を理解する。	・日本語と英語を比較して、表現の違いを認識する	・伝達する内容に応じた適切な表現を用いて英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト